

2023 年度 第 1 回マージン検討会 議事録

1. 日 時：2024 年 2 月 13 日 14:00～14:50

2. 場 所：Web 開催

3. 出席者

佐野 大輝 北海道電力ネットワーク（株）工務部広域システムグループ副主幹
佐藤 匡美 東北電力ネットワーク（株）電力システム部給電グループ課長
福田 拓広 東京電力パワーグリッド（株）系統運用部系統運用計画グループマネージャー
小栗 利晃 中部電力パワーグリッド（株）系統運用部給電計画グループ課長
清水 康広 北陸電力送配電（株）電力流通部系統運用・保護チーム統括課長
木村 圭佑 関西電力送配電（株）系統運用部給電制度グループチーフマネージャー
吉田 貴之 関西電力送配電（株）系統運用部系統技術グループチーフマネージャー
首藤 隆徳 中国電力ネットワーク（株）系統運用部系統技術グループマネージャー
楠 俊成 四国電力送配電（株）系統運用部給電グループリーダー
小杉 成史 九州電力送配電（株）系統技術本部電力品質グループ長

事務局（電力広域的運営推進機関）

江郷 賢人 運用部マネージャー
菊池 紀隆 運用部
山田 響介 運用部
太田 祐貴 運用部

4. 議 事

- (1) 長期・年間マージン算出の考え方について
- (2) マージンの設定の考え方及び確保理由について
- (3) 2024・2025 年度の年間マージン（案）について
- (4) 2026～2033 年度の長期マージン（案）について
- (5) 連系線の運用にかかわる平日・休日カレンダーについて
- (6) 東北東京間連系線マージン設定の実績評価について

5. 配布資料

- 資料 1：長期・年間マージン算出の考え方について
資料 2：マージンの設定の考え方及び確保理由
資料 3：2024・2025 年度の年間マージン（案）
資料 4：2026～2033 年度の長期マージン（案）
資料 5：2024・2025 年度連系線の運用に関わる平日・休日カレンダー
資料 6：東北東京間連系線の連系線潮流抑制のためのマージン設定の実績について

6. 議事録 [◎一送、○広域]

(1) 長期・年間マージン算出の考え方について

事務局より資料1に基づき説明した。

◎シート11の「②最大電源脱落マージン」に関わる検討内容について、2024年度分については今回の算出内容で確定させ、2025年度分以降の検討を関係一送と広域機関で対応していく認識で良いか。

○認識のとおり。その旨、公表資料にて修正する。

(2) マージンの設定の考え方及び確保理由について

事務局より資料2に基づき説明した。

特段の質問・意見なし。

(3) 2024・2025年度の年間マージン（案）

事務局より資料3に基づき説明した。

特段の質問・意見なし。

(4) 2026～2033年度の長期マージン（案）について

事務局より資料4に基づき説明した。

特段の質問・意見なし。

(5) 連系線の運用にかかわる平日・休日カレンダーについて

事務局より資料5に基づき説明した。

特段の質問・意見なし。

(6) 東北東京間連系線の連系線潮流抑制のためのマージン設定の実績について

事務局より資料6に基づき説明した。

◎シート6について、記載の52コマは「マージン設定しなければスポット分断しなかったと想定されるコマ」または「マージン設定していたコマのうちスポット分断が発生したコマ」のどちらを意味するのか。

○「マージン設定していたコマのうちスポット分断が発生したコマ」を集計したものである。誤認されないよう、公表資料にて表現の修正をする。

以 上